

令和2年12月11日

県立安積高校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業  
エッセン市のウルフスクーレ学校との  
オンライン交流プログラムの  
キックオフイベントを開催します



ターゲット 4.7



ターゲット 17.17

郡山市産業観光部産業創出課  
担当: 渡辺 洋平 TEL: 924-2271  
福島県立安積高等学校  
担当: 矢崎 芳朗 TEL: 922-4310  
郡山市政策開発部政策開発課  
担当: 須賀 拓輝 TEL: 924-2021

SDGs ターゲット 4.7 「2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。」

SDGs ターゲット 17.17 「さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

県立安積高校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業において実施するエッセン市のウルフスクーレ学校とのオンライン交流プログラムのキックオフイベントを開催します。

- 1 日 時 12月15日(火) 午後5時～午後6時30分
- 2 場 所 中央公民館 多目的ホール
- 3 内 容 県立安積高校1・2年生の代表生徒約10名とウルフスクーレ学校グリーンクラブの生徒約10名のオンライン交流会、令和3年1～3月に行われるオンライン交流プログラムに向けた生徒間の顔合わせと意見交換
  - (1) 県立安積高校の紹介
  - (2) ウルフスクーレ学校の紹介
  - (3) 生徒間の自己紹介と意見交換

<オンライン交流の経緯>

県立安積高校が令和元年度から令和5年度までの5年間にわたり指定を受けている第2期SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業において、ドイツ NRW 州エッセン市への海外研修が令和3年3月に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施が見送りとなりました。

これまでの産業分野の連携に加え、令和元年9月にエッセン市と郡山市により取り交わされた「教育」と「次世代の人材育成」における都市間協力の合意書に基づき、エッセン市におけるパートナー学校が決定し、オンライン交流プログラムを実施することとなりました。

<ウルフスクーレ学校グリーンクラブ>

- ウルフスクーレ学校は1968年創立のエッセン市が運営するギムナジウム（ドイツの中等教育機関、中高一貫校）で、5-12学年（日本の小学5年生から高校3年生まで）の生徒約950名が在籍
- 自然科学等、科学・技術教育（MINT教育）、英語でのバイリンガル教育等に力を入れている。
- 同校グリーンクラブは生徒により創立・運営されている学生企業で、校庭での養蜂プロジェクトや校内売店でのフェアトレード製品の販売等、数多くの環境プロジェクトに取り組んでおり、ドイツの青少年や子ども向けテレビ放送のチャンネルであるKIKAのKIKAアワード2020の環境アワードを受賞